

当院を受診される患者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に係る  
外来(救急外来)検査体制について(お知らせ・お願い)

2023年4月17日

- 当院は基幹病院として、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の中等症以上の患者に対応する施設として診療を行っています。日々救急外来には、多くの発熱患者が来院・搬送されています。5月8日以降は、感染症法の位置づけが変更となり、コロナ罹患又はその疑いのみを理由とした診療拒否は行わないよう全県で医療体制の整備が進められておりますが、当院はこれまで通り、中等症以上の入院を要する患者対応、一般急性期医療が必要な患者対応を行ってまいります。必要な医療が適切かつ確実に提供でき、入院できる医療体制を確保するためにご協力をお願いいたします。
- 外来(救急外来)において、発熱者に対する COVID-19 については、次の方針で対応させていただきます。
- ① 軽微な症状で受診される方については、救急外来での COVID-19 診断検査は行いません。受診された場合、原則的に対症療法(解熱剤その他症状に対する投薬)のみ行います。(自己負担)
  - ② 家族内に発症者がおられる場合や濃厚接触者の方の場合は、「みなし陽性」とし、その上で重症化リスクや身体状況を総合的に判断して治療方針を検討します。(COVID-19 特異的治療薬が必要と判断された場合にのみ検査を考慮します)
  - ③ ワクチン未接種者、重症化リスクがある基礎疾患をお持ちの方は、受診の際にお申し出ください。新型コロナ治療薬の費用負担は公費支援が受けられます。
  - ④ 救急外来を受診する前に、新潟県で開発された「AI救急相談アプリ」(<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/aikyukyu/>)の活用を推奨します。

※これまで県が行っていた抗原定性検査キットの配付は、終了となります。

- (1) 重症化リスクが低い方の自己検査・自宅療養のための抗原検査キットは、ドラッグストア等で購入が可能です。
- (2) 自治体による、自宅療養者の受診相談・体調急変時の相談機能は継続が予定されています。

・検査の目的は適切な治療の提供ですが、現在の COVID-19 においては重症化リスク因子が分かっており、重症化リスクを持っていない方はほぼ軽症で推移します。

・多くの方は対症療法のみで軽快します。そのためコロナの検査を受けても受けていなくても基本的な対応は変わりありません。

・冷静にご自身の体調を把握され、急ぐ必要が本当にあるのかお考えいただいた上で救急外来を利用されるようお願いいたします。